



**夏休みの思い出は逗子海岸**  
祖父母が海の家「末廣」を営み、ビン拾いや店番、呼び込みを手伝う毎日。

## いわむろ年治の歩み

中学と高校はサッカーチームまとめ役のキャプテンとして頑張る。



手話サークルの仲間  
17歳で母と兄を亡くし、高校生で手話サークルに参加、温かく支えられて活動し、人への思いやりと優しさを学び、生涯の友人をつくる。



反核平和の思いから20歳で入党  
市民が二分する米軍住宅問題で運動にかかわり、原水禁大会へも参加。日本共産党へ入党。

米軍住宅問題で緑派の13人目の候補者として90年初当選。

毎議会「池子問題」を一般質問で取り上げ、歴代の5人の市長と論戦し、池子原点を貫く。



毎月第2日曜日の池子デモ  
44年目をむかえる

池子返還を要求するデモの事務局長を31年。粘り強く歩き続けてきました。

**池子米軍基地の全面返還を要求するデモは今年2月で第532回目です。**



## 私の願いと決意

「一人はみんなのために  
みんなは一人のために」

私の父は小学校を卒業し工場で働き、終戦後は労働組合活動を熱心に行っていた事で解雇され、家族は大変な苦勞をしました。母は戦前は軍国少女で、女学校を辞めて戦地に赴任。戦後の民主主義に触れ、父と知り合い、大学在学中に結婚。働きながら家計を支え、兄と姉、私の三人を育て、貧しくても明るい家庭でした。母の口癖は「女性や子ども弱い人の味方になるように」「共産党は貧乏人の味方だ」と繰り返し、私に教えてくれていました。

母（49歳）と兄（25歳）を亡くし、生きる意味を見つめ直し、生き方を決める。

身近な肉親の死が早ければ、限られた人生をどう生きればいいのかと考えるものです。私は高校を卒業し就職。その職場は残業手当も有給休暇もない労基法も通用しない会社でした。将来への不安などに悩みながら暮らす毎日が過ぎ、その後、友人を通じて共産党と出会い、同様に立場の弱い苦しむ人たちと一緒に社会を変えなければならないと入党。今日まで信念を貫いてきました。

## 原点は「池子の森、米軍基地全面返還」

池子問題は、1980年頃から十数年間にわたり市民を二分する大きな運動となって、市民一人ひとりが問われました。市民の意思を無視し、国は建設を強行しました。私は、その闘いの中で二度目の挑戦で緑派の議員として当選。議会に送り出していただきました。今、池子問題は私自身の人生をかけた取り組みとなっています。

## 子育てと介護に悩む市民に心寄せる政治を

私の子育ては、子どもの不登校や教育などに悩み、また、介護も父と姉の身体的な衰えに悩み、病院や施設を探しました。人は物のように扱えるものではなく、一人ひとりの人格を尊重し、人間の尊厳を守ることだと思っています。政治はそこに光をあて、市民と一緒に解決することです。その立場で頑張ります。

政策・提言力で議会リード



日本共産党

岩室 とし は る

# いわむろ年治

【略歴】1959年(S34)2月12日生まれ、59歳。横須賀市立工業高校建築科、建設会社勤務、三浦民商の事務局/90年初当選、7期28年、副議長、監査委員、総務常任・議会運営委員長など歴任/家族 妻・一女一男・実姉/自宅は逗子5-8-21/党事務所・相談センターは沼間2-15-4



2018年2月号外 日本共産党逗子市議会議員団  
逗子事務所 沼間2-15-4 TEL 046-871-1321



「葵会」ファーストはごめんです。

### 財政危機でも無償貸与、公募条件は後退。 市民が願う病院をつくる交渉を

病院誘致の状況は、現在確保できた109床で県へ申請。ベット数の確保がカギです。市民の要望が高い救急体制は内科外科のみ、公募条件の小児救急は「医師確保しだい」と大きく後退。「葵会」いいなりです。差額ベットは、近隣の病院が2割、「葵会」の病院は、ベット数の5割も占めています。入院時の負担が心配されています。また、市長は財政危機でも市有地の無償貸与は「葵会との約束だ」として、「有償にはしない」と断言、「覚書」も結びました。

# 市民のくらしを犠牲にした財政再建は許しません 市民の目線で財政再建を

平井市長ファーストはごめんです。

### 財政再建3つの聖域化にノーの声広がる

①池子の森自然公園整備 4億5千万円 ②病院用地無償貸与（永久に税込ゼロ）③市長の退職金1274万円

平成30年度予算の財源不足の穴埋めに市民サービスを後退させ、職員給与も減らし、財源を捻出。市民の強い批判から小児医療費助成のように現状維持にとどまった事業もあります。しかし、廃止・休止・縮小の対象にした150を超える事業の復活や再開の見通しはありません。その中で市民から怒りの声も広がり、今年2月、聖域化してきた池子の森自然公園整備を休止、市長退職金を不支給に追い込みました。

### 市民サービス後退は最小限にとどめよ！

議会には旧公民館や図書館、子育て事業等の縮小に対し、反対の陳情が多数提出されてきました。

私は市政の刷新と転換を求める立場から大型事業を中止させ、箱物優先をやめ、身の丈にあった予算編成にして、くらし・福祉・教育優先の市政をめざします。

## 新しい市議会で

### くらし・福祉・教育守る市政への転換

市長は財政危機をチャンスとして福祉と教育予算をバツサリ削り、市民の犠牲で乗り切る考えです。切実な要求の実現を皆さんと一緒に取組みます。

■国保料値上げストップ ■小児医療費助成の所得制限廃止 ■健康診断の充実と重症化対策 ■保育園・学童保育の待機児解消 ■介護予防と介護サービス充実 ■高齢者センター浴場再開 ■交通整理員配置 ■食缶方式で温かい中学校給食に ■図書館民営化や公共施設の開館時間等縮小に反対。 ■ミニバス路線拡大

### 市長と行政に対する監視強める議会へ

皆さんからは「なぜ、市長にストップをかけて、財政危機を止められなかったのか」とお叱りの意見を多くいただきました。議会は与党議員が多く占め、なんでも賛成ではチェックは効きません。市長の責任追及も曖昧になっています。市長とは緊張関係を保ち、行政監視ができる議会、議員が求められています。

市民アンケート  
650通を超える

ありがとうございました。  
みなさんの声を  
市政に届けます。



### 皆さんと一緒に取り組み実現してきました。

- 皆さんと署名運動に取り組み 中学校給食の実現
- 妊婦健診助成の拡充 不育症治療費助成（30年度休止）
- 就学援助金の入学前支給（中学） ●コンビニ納付導入
- 療育・教育総合センター整備 ●路上喫煙防止条例制定

安倍9条改憲ノー！3000万署名にご協力ください。日本共産党



党議員団のブログをご覧ください。議案の表決結果など詳しく掲載。

<http://www.jcp-zushi.jp/>